

## 中学校休日部活動地域連携・地域移行に関するアンケート結果

## I アンケート概要

## 1 調査対象

- ・児童（小6） 「休日の過ごし方に関するアンケート」
- ・生徒（中1、2） 「中学校休日の部活動に関するアンケート」
- ・保護者（小4～中2） 「中学校休日部活動地域連携・地域移行に関するアンケート」
- ・教員（小中学校） 「中学校休日部活動地域連携・地域移行に関するアンケート」

## 2 調査方法

- ・インターネット回答方式

## 3 調査期間

- ・令和6年12月3日～12月23日

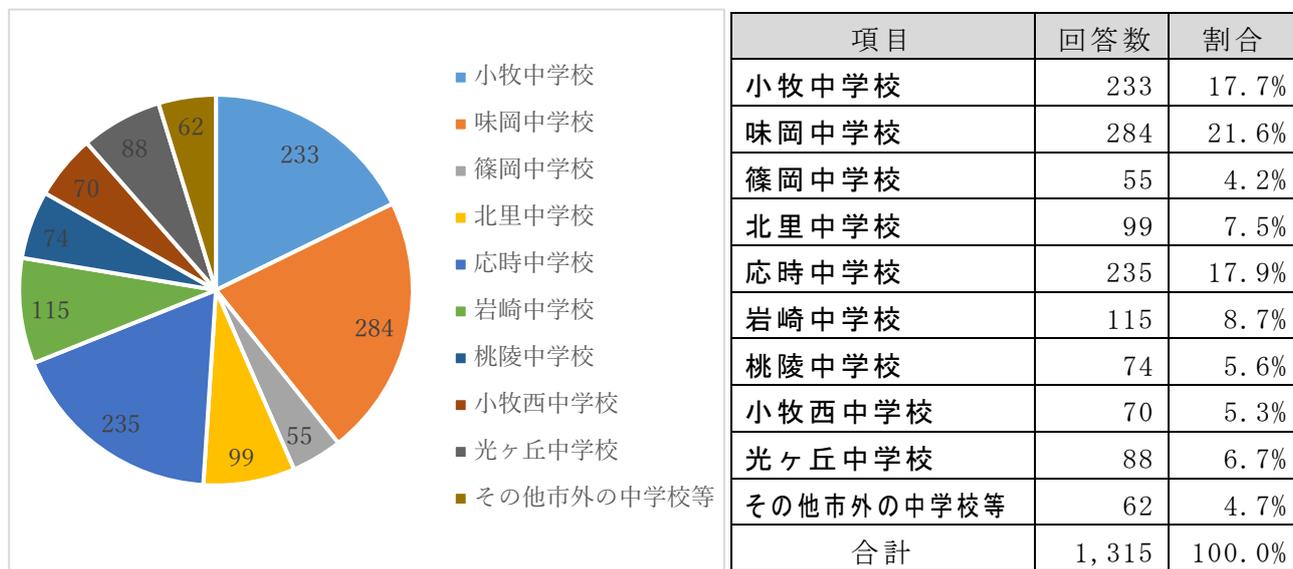
## 4 回答数

・児童	小6	1, 315人	
・生徒		2, 280人	
	中1	1, 206人	
	中2	1, 074人	
・保護者		2, 068人	※長子の学年で回答
	小4	245人	
	小5	323人	
	小6	391人	
	中1	541人	
	中2	568人	
・教員		617人	
	小学校	364人	
	中学校	253人	

## Ⅱ 調査結果

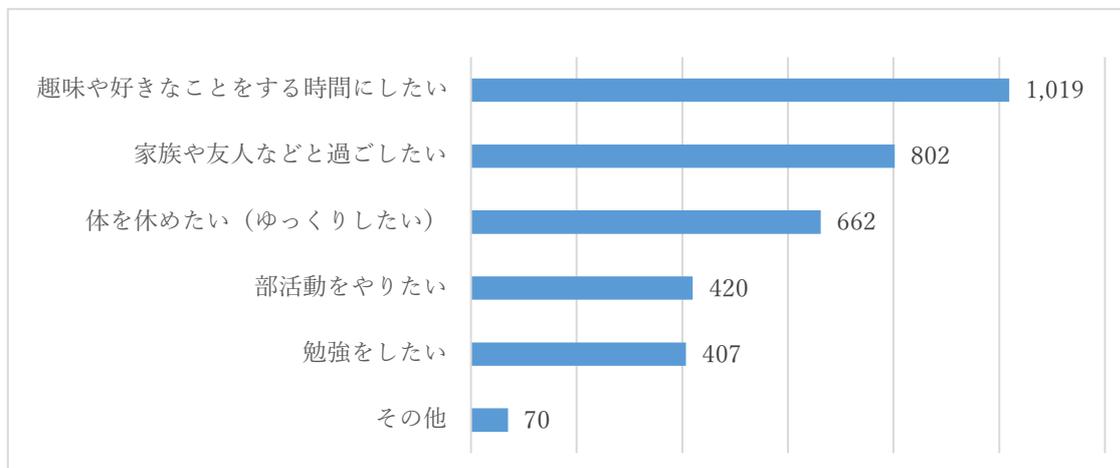
児童（小6） 「休日の過ごし方に関するアンケート」（回答者数 1,315 人）

問1 4月から通う予定の中学校を教えてください。



問2 中学校に入学後、休日はどのように過ごしたいですか。（複数回答可）

（回答者数 1,315 人）



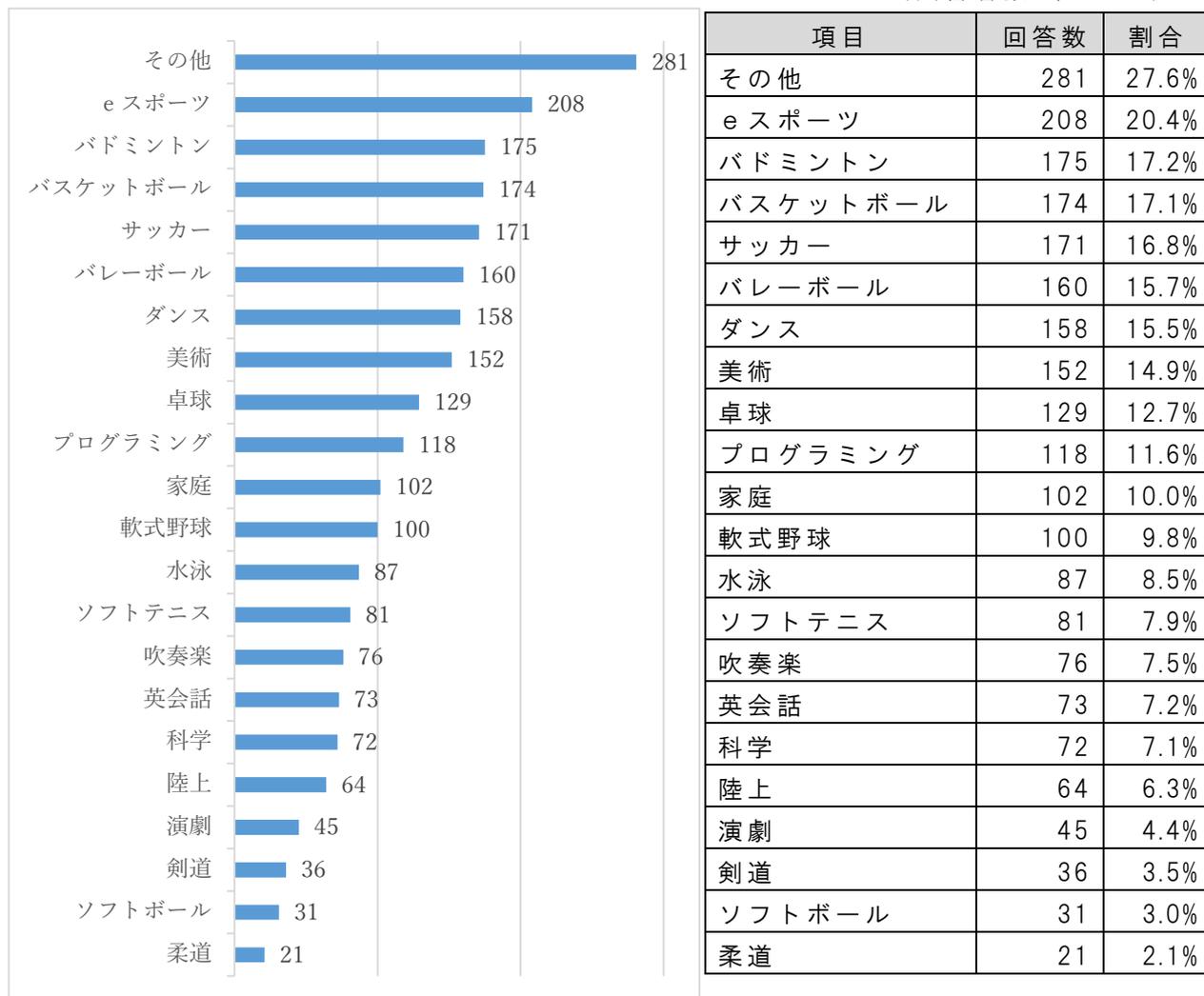
項目	回答数	割合
趣味や好きなことをする時間にしたい	1,019	77.5%
家族や友人などと過ごしたい	802	61.0%
体を休めたい（ゆっくりしたい）	662	50.3%
部活動をやりたい	420	31.9%
勉強をしたい	407	31.0%
その他	70	5.3%

その他の主なもの：クラブチームの活動に参加・自主練習・習い事・テスト勉強  
ゲーム・旅行 など

## 問3 (問2で「趣味や好きなことをする時間にしたい」を選択した人のみ回答)

休日に見てみたいことはどのようなことですか。(複数回答可)

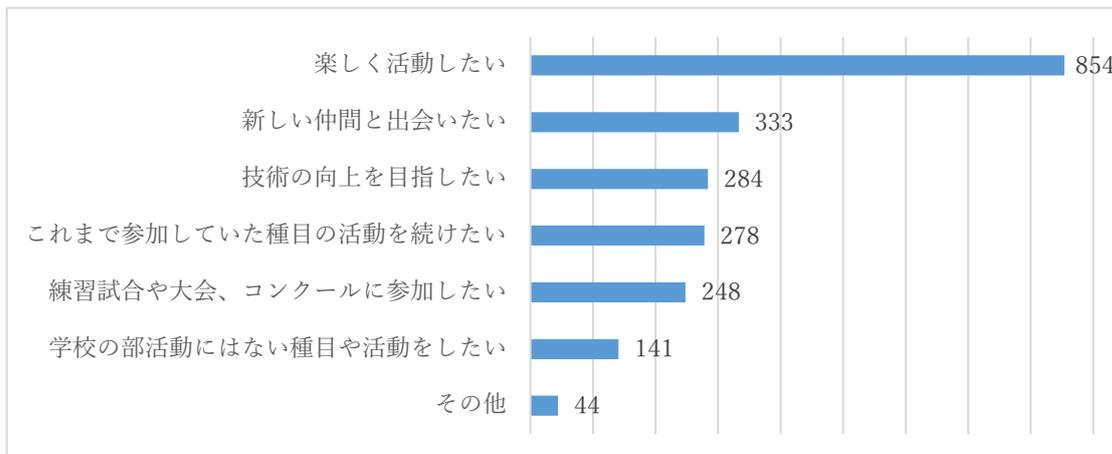
(回答者数 1,019 人)



その他の主なもの：空手・アーチェリー・体操・新体操・和太鼓 など

問4 (問2で「趣味や好きなことをする時間にしたい」を選択した人のみ回答)  
休日の活動に望むことは何ですか。(複数回答可)

(回答者数 1,019 人)

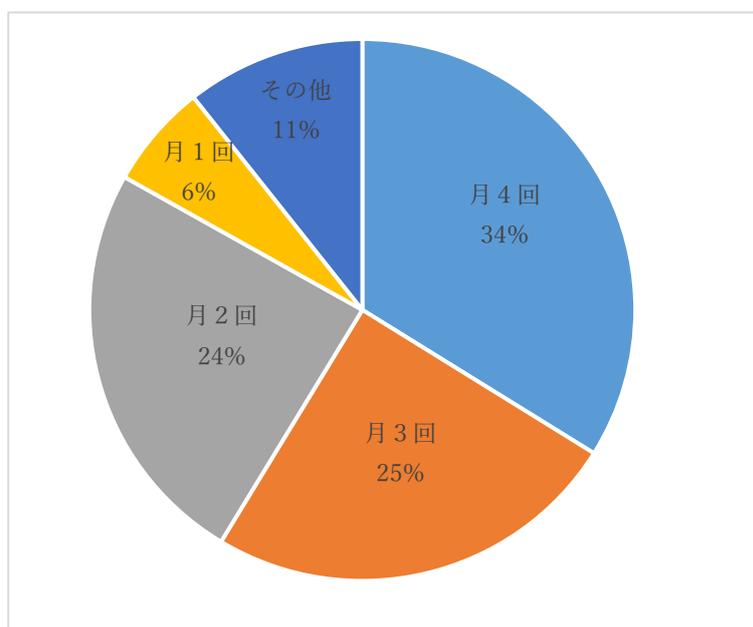


項目	回答数	割合
楽しく活動したい	854	83.8%
新しい仲間と出会いたい	333	32.7%
技術の向上を目指したい	284	27.9%
これまで参加していた種目の活動を続けたい	278	27.3%
練習試合や大会、コンクールに参加したい	248	24.3%
学校の部活動にはない種目や活動をしたい	141	13.8%
その他	44	4.3%

その他の主なもの

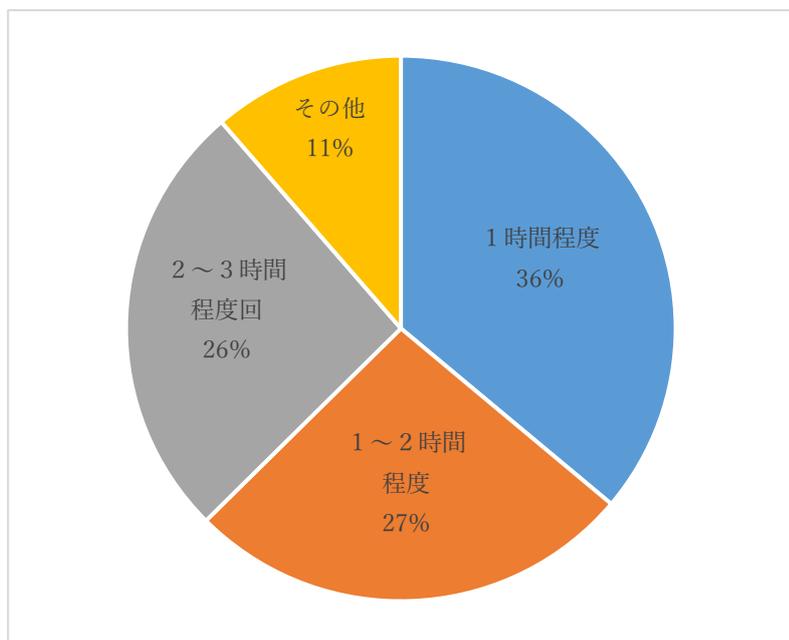
- ・とにかく好きなことに取り組みたい
- ・新しいことに挑戦したい
- ・ものづくりに取り組みたい
- ・中学校が離れる友達と活動したい
- ・ゲームを頑張りたい
- ・習い事に専念したい
- など

問5 (問2で「趣味や好きなことをする時間にしたい」を選択した人のみ回答)  
休日はどれぐらいの回数で活動をしたいですか。



項目	回答数	割合
月4回	354	33.9%
月3回	259	24.8%
月2回	256	24.5%
月1回	65	6.2%
その他	111	10.6%

問6 (問2で「趣味や好きなことをする時間にしたい」を選択した人のみ回答)  
1回の活動時間はどれぐらいがよいと思いますか。



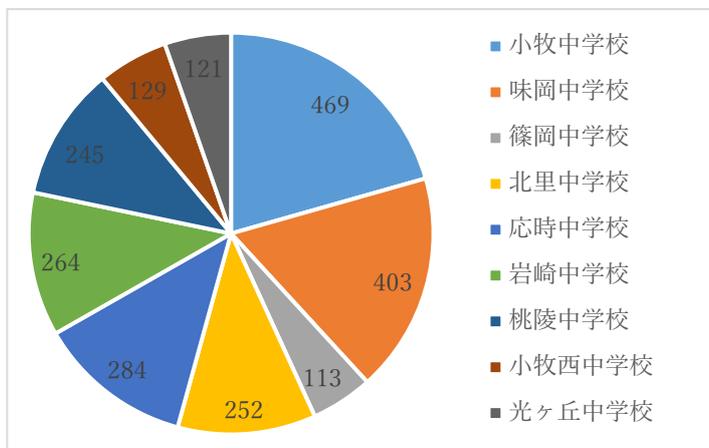
項目	回答数	割合
1時間程度	354	36.1%
1～2時間程度	259	26.4%
2～3時間程度	256	26.1%
その他	111	11.3%

問7 休日に活動することについて質問や心配なことなどがあれば記入してください。

- ・ 学校でやるのか、また他の地域の施設などでやるのか知りたい。
- ・ 人間関係やコーチの厳しさ。
- ・ お金がかかるとなかなかできない。
- ・ どういうものがあるのか。
- ・ 場所はどこでやるのかとかどういうふうに伝えられるのか。
- ・ 先輩後輩の上下関係。
- ・ 必要な道具等は事前に知らせてほしい。
- ・ 怪我をした場合の処置。
- ・ 大会があるかどうか。
- ・ 欠席の時、どうやって伝えるのか。

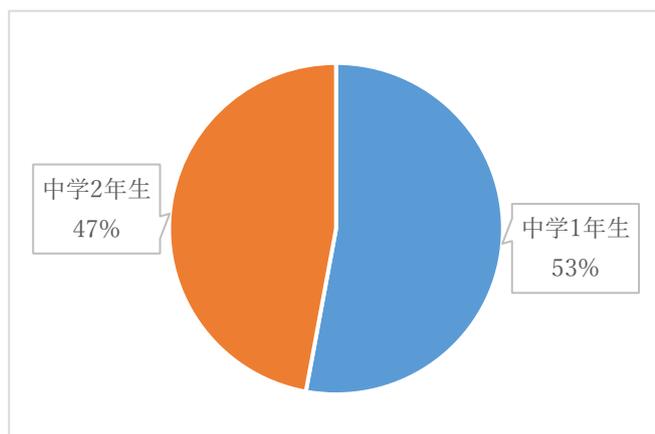
## 生徒（中1、2）「中学校休日の部活動に関するアンケート」（回答者数 2,280 人）

問1 今通っている中学校を教えてください。



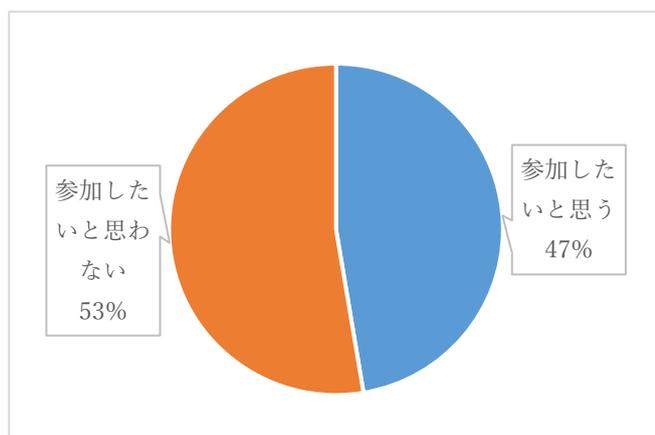
項目	回答数	割合
小牧中学校	469	20.6%
味岡中学校	403	17.7%
篠岡中学校	113	5.0%
北里中学校	252	11.1%
応時中学校	284	12.5%
岩崎中学校	264	11.6%
桃陵中学校	245	10.7%
小牧西中学校	129	5.7%
光ヶ丘中学校	121	5.3%
合計	2,280	100.0%

問2 何年生か教えてください。



項目	回答数	割合
中学1年生	1,206	52.9%
中学2年生	1,074	47.1%
合計	2,280	100.0%

問3 休日は地域でスポーツ活動や文化活動が行われる場合、参加したいと思いますか。

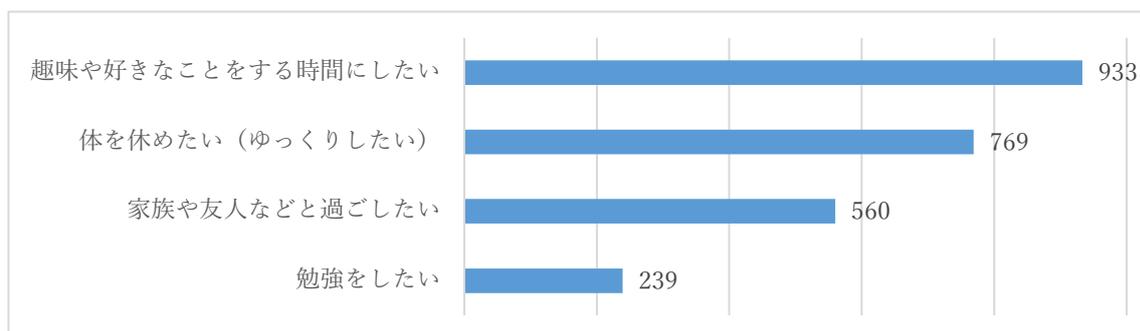


項目	回答数	割合
参加したいと思います	1,080	47.4%
参加したいと思わない	1,200	52.6%
合計	2,280	100.0%

## 問4 (問3で「参加したいと思わない」を選択した人のみ回答)

「参加したいと思わない」理由を教えてください。(複数回答可)

(回答者数 1,200 人)



項目	回答数	割合
趣味や好きなことをする時間にしたい	933	77.8%
体を休めたい (ゆっくりしたい)	769	64.1%
家族や友人などと過ごしたい	560	46.7%
勉強をしたい	239	19.9%
その他	100	8.3%

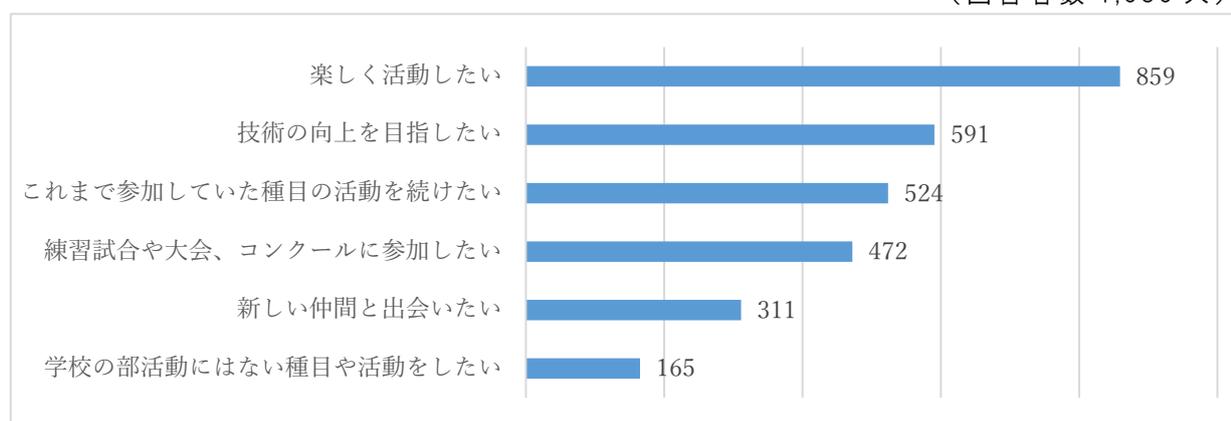
その他の主なもの

- ・クラブチームでの活動があるから
- ・習い事があるから
- ・運動が得意ではないから
- ・ほかの活動と重なるから
- など

## 問5 (問3で「参加したいと思う」を選択した人のみ回答)

休日の活動に望むことは何ですか。(複数回答可)

(回答者数 1,080 人)



項目	回答数	割合
楽しく活動したい	859	79.5%
技術の向上を目指したい	591	54.7%
これまで参加していた種目の活動を続けたい	524	48.5%
練習試合や大会、コンクールに参加したい	472	43.7%
新しい仲間と出会いたい	311	28.8%
学校の部活動にはない種目や活動をしたい	165	15.3%

## 資料5

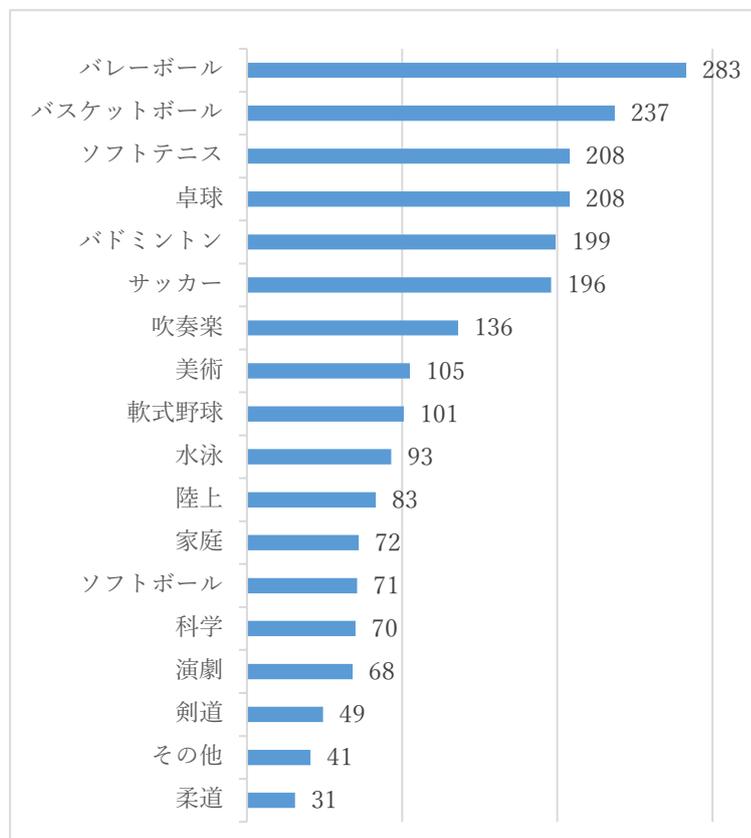
その他の主なもの

- ・これまでとは違う練習をしたい
- ・活動回数が多くなる など

### 問6 (問3で「参加したいと思う」を選択した人のみ回答)

休日の活動に望むことは何ですか。(複数回答可)

(回答者数 1,080人)



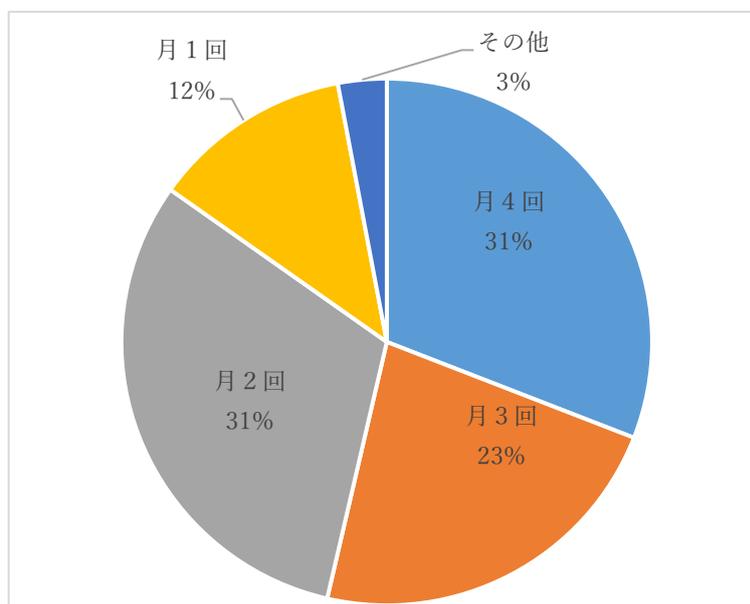
項目	回答数	割合
バレーボール	283	26.2%
バスケットボール	237	21.9%
ソフトテニス	208	19.3%
卓球	208	19.3%
バドミントン	199	18.4%
サッカー	196	18.1%
吹奏楽	136	12.6%
美術	105	9.7%
軟式野球	101	9.4%
水泳	93	8.6%
陸上	83	7.7%
家庭	72	6.7%
ソフトボール	71	6.6%
科学	70	6.5%
演劇	68	6.3%
剣道	49	4.5%
その他	41	3.8%
柔道	31	2.9%

その他の主なもの

- ・弓道・ダンス・プログラミング・eスポーツ など

### 問7 (問3で「参加したいと思う」を選択した人のみ回答)

休日はどれぐらいの回数で活動をしたいですか。

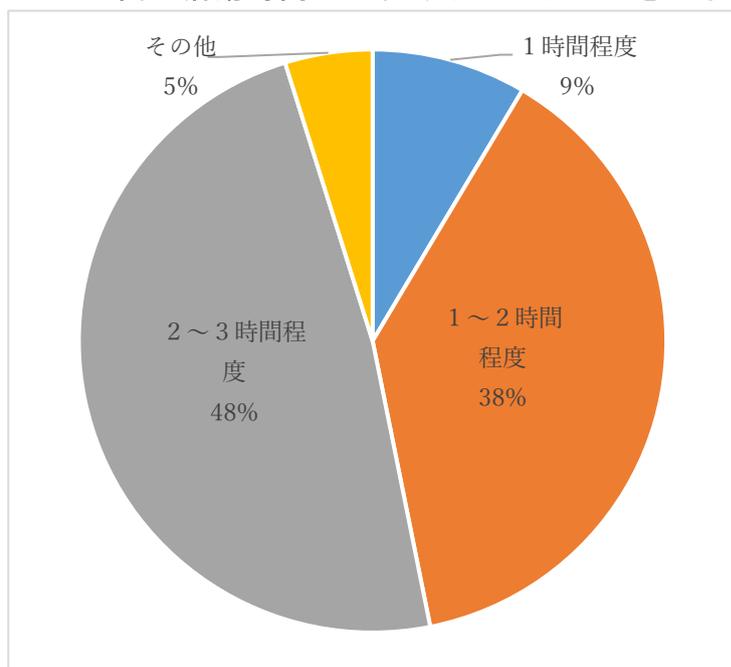


(回答者数 1,080人)

項目	回答数	割合
月4回	334	30.9%
月3回	245	22.7%
月2回	337	31.2%
月1回	132	12.2%
その他	32	3.0%

## 問8 (問3で「参加したいと思う」を選択した人のみ回答)

1回の活動時間はどれぐらいがよいと思いますか。



(回答者数 1,080人)

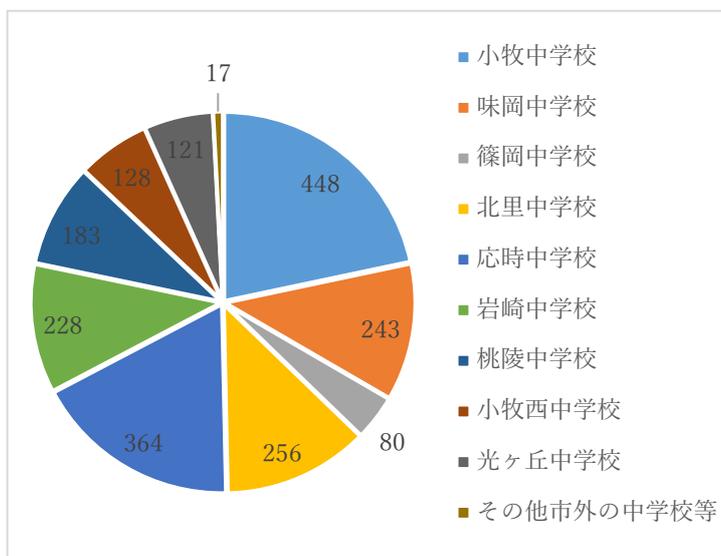
項目	回答数	割合
1時間程度	92	8.5%
1~2時間程度	414	38.3%
2~3時間程度	522	48.3%
その他	52	4.8%

## 問9 休日に地域でスポーツ活動や文化活動を行うことについて質問や心配なことなどがあれば記入してください。

- ・ 遠いところだったら送り迎えしてもいいのか。
- ・ 欠席連絡の方法。
- ・ 参加する上でお金がかかるのか。
- ・ みんなとすぐ打ち解けられるか。
- ・ 自分の学校で活動したい。
- ・ 大会がどうなるのか不安。
- ・ 活動に急遽行けなくなった時の欠席連絡はどうすればいいか。
- ・ 活動場所が自転車で行ける距離かが心配。
- ・ 個人で活動場所に行くのか。
- ・ どのくらいの時間帯でどのくらいの時間やるか。
- ・ 地域の指導員の方の入れ替わりが多いと、生徒と指導員との間の信頼が築きにくくなるかもしれないことを危惧している。
- ・ どういう人達が指導してくれるのか。

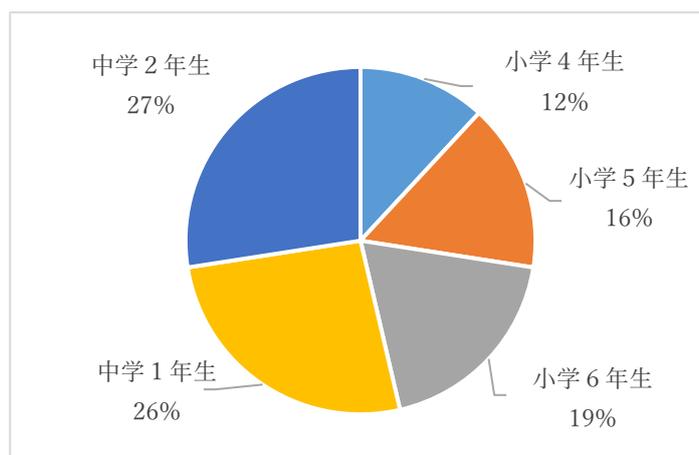
## 保護者（小4～中2）「中学校休日部活動地域連携・地域移行に関するアンケート」

問1 お子様は今通っている（これから通う予定の）中学校をお答えください。



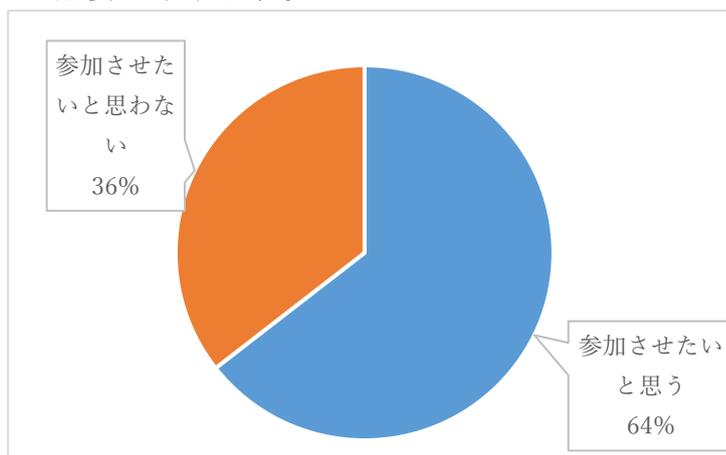
項目	回答数	割合
小牧中学校	448	21.7%
味岡中学校	243	11.8%
篠岡中学校	80	3.9%
北里中学校	256	12.4%
応時中学校	364	17.6%
岩崎中学校	228	11.0%
桃陵中学校	183	8.8%
小牧西中学校	128	6.2%
光ヶ丘中学校	121	5.9%
その他市外の中学校等	17	0.8%
合計	2,068	100.0%

問2 お子様は何年生かお答えください。（複数の場合は長子）



項目	回答数	割合
小学4年生	245	11.8%
小学5年生	323	15.6%
小学6年生	391	18.9%
中学1年生	541	26.2%
中学2年生	568	27.5%
合計	2,068	100.0%

問3 部活動の地域連携・地域移行の取組として、休日は地域でスポーツ活動や文化活動が行われる場合、お子様を参加させたいと思いますか。なお、参加する場合には参加費が必要となります。

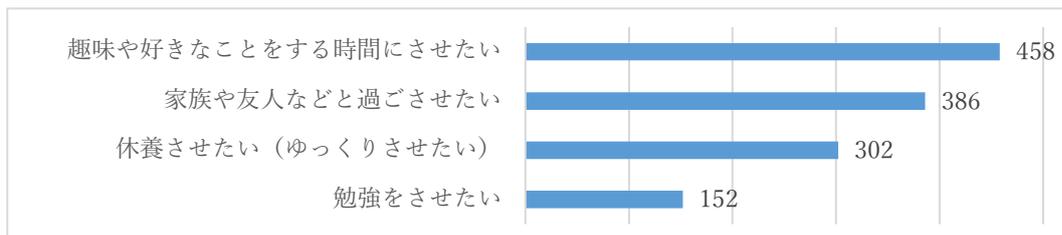


項目	回答数	割合
参加させたいと思う	1,333	64.5%
参加させたいと思わない	735	35.5%
合計	2,068	100.0%

## 問4 (問3で「参加させたいと思わない」を選択した人のみ回答)

「参加させたいと思わない」理由を教えてください。(複数回答可)

(回答者数 735 人)



項目	回答数	割合
趣味や好きなことをする時間にさせたい	458	62.3%
家族や友人などと過ごさせたい	386	52.5%
休養させたい (ゆっくりさせたい)	302	41.1%
勉強をさせたい	152	20.7%
その他	132	18.0%

その他の主なもの

- ・クラブチームに入っているから
- ・習い事があるから
- ・活動場所が遠いと送迎が必要になるから
- ・参加費が負担になるから
- ・指導者の人柄が分からないから
- ・子どもの意思を尊重したいから など

## 問5 (問3で「参加させたいと思う」を選択した人のみ回答)

休日の活動に望むことは何ですか (複数回答可)

(回答者数 1,333 人)

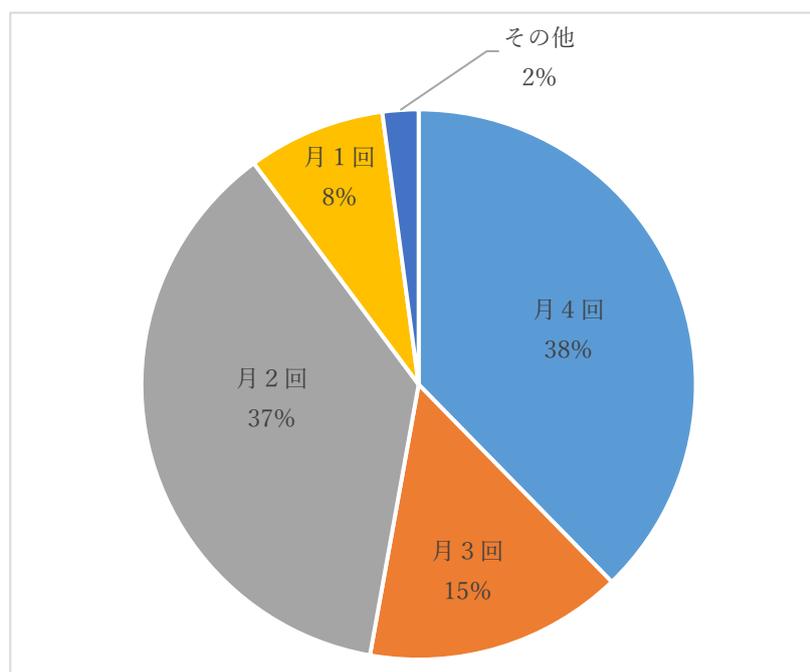


項目	回答数	割合
これまで参加していた種目の活動の継続	767	57.5%
趣味や興味を広げられるような活動	699	52.4%
技術の向上に向けた活動	671	50.3%
練習試合や大会、コンクール等、成果発表の場	667	50.0%
新しい仲間との出会い	624	46.8%
学校の部活動ではできないような種目や活動	446	33.5%
その他	17	1.3%

その他の主なもの

- ・定期的な運動習慣、体力づくり
- ・チームワークの大切さを学ぶ場所
- ・練習を継続することを体験する
- ・専門的な指導
- ・あいさつや練習態度等の礼儀や規律を身につける
- ・送迎の必要がない活動場所
- ・廃部になった部活動の継続
- ・趣味が広がるような新たな活動 など

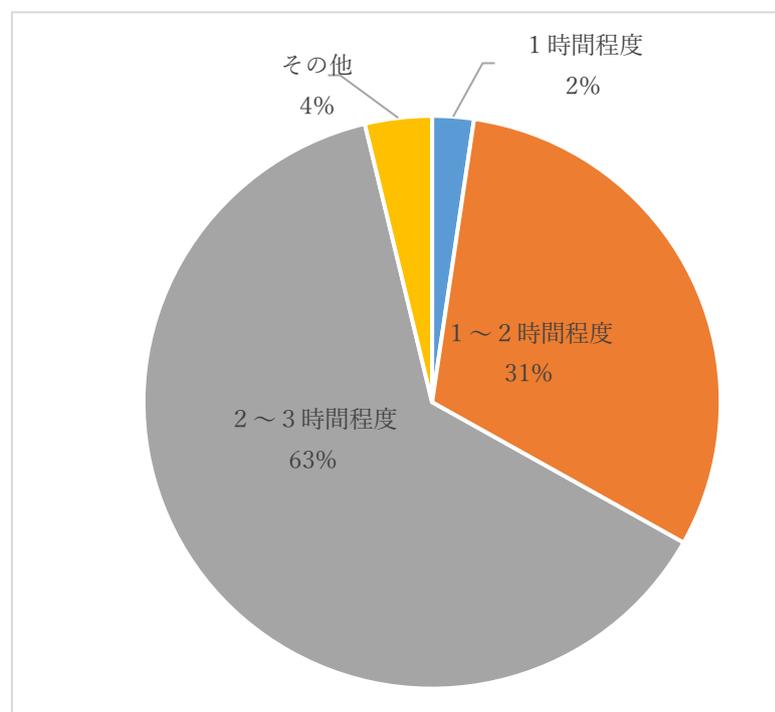
問6 (問3で「参加させたいと思う」を選択した人のみ回答)  
 休日はどれぐらいの回数で活動をさせたいですか。



(回答者数 1,333 人)

項目	回答数	割合
月4回	503	37.7%
月3回	201	15.1%
月2回	494	37.1%
月1回	107	8.0%
その他	28	2.1%

問7 (問3で「参加させたいと思う」を選択した人のみ回答)  
 1回の活動時間はどれぐらいがよいと思いますか。

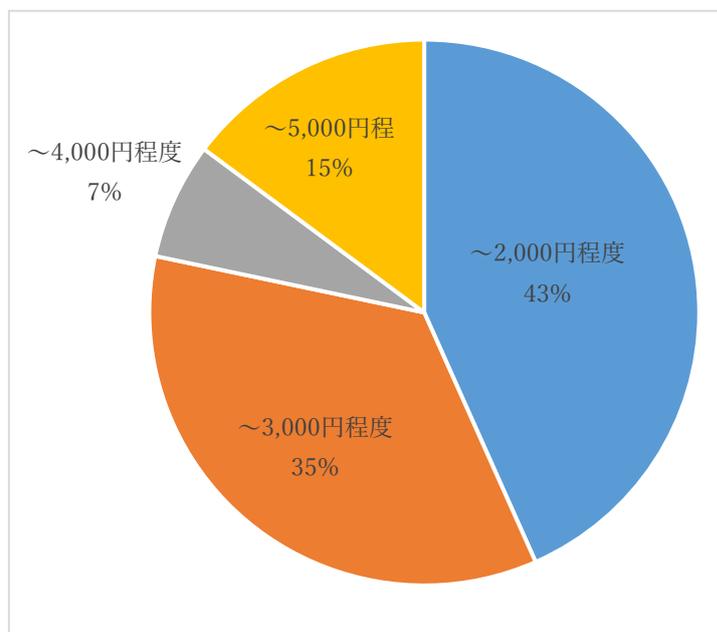


(回答者数 1,333 人)

項目	回答数	割合
1時間程度	31	2.3%
1~2時間程度	411	30.8%
2~3時間程度	841	63.1%
その他	50	3.8%

## 問8 (問3で「参加させたいと思う」を選択した人のみ回答)

休日に地域でスポーツ活動や文化活動を行うにあたり、参加費として月額どれぐらいの金額までなら許容できますか。



(回答者数 1,333人)

項目	回答数	割合
~2,000円程度	578	43.4%
~3,000円程度	466	35.0%
~4,000円程度	92	6.9%
~5,000円程度	197	14.8%

## 問9 部活動の地域連携・地域移行についてご質問・ご意見等があればお聞かせください。

- ・ 物理的に難しいとは思いますが、月謝がかかってもいいので、親の送迎なしの範囲でやれることが望ましい。
- ・ 一回500円くらいであれば参加させたい。
- ・ 部活動での仲間作りや同じ目標を持って何かを懸命に取り組む経験は、子供にとってとても大切で貴重な経験だと思う。先生の負担が少なく、また、地域連携で部員不足で試合に出場出来ないなど無いように調整が出来たらいいと思う。
- ・ 子どもたちの安全を最優先に、身の安全だけでなく個人情報保護など接し方についても注意して頂き健全な活動に努めて頂きたい。
- ・ 先生達の負担が少なくなれば良いとは思っているものの、やはり中学校での部活は大切だと感じる。地域のクラブに移行するよりも、中学校に外部コーチを雇っていただくのが嬉しい。
- ・ 子ども中心に考えてほしい。大人の勝手な事情を子ども達の活動に対してのしわ寄せが来ないようにしてほしい。
- ・ いつも一緒に学んでいる仲間。先生と友好を深めながら、問題にもぶち当たりながら、心の成長にも繋がっている。学校でうまくいかないというときに、放課後の部活で先生に話を聞いてもらったりもして、学校の中に自分の居場所がいくつかあってとても感謝している。地域移行がどんな形で行われるかとても不安。地域に本当に受け皿があるのだろうか？
- ・ 地域連携・移行によって子どもたちの活動が豊かになるのなら積極的に行ってほしい。
- ・ 先生方の土日の部活動の参加は負担が大き過ぎる。場所だけ提供して、外部の専門家

に頼むべきだと思う。

- ・ 少子化に伴い部活の種類も少なくなり、興味のない部活をやるよりは校区を越境してでも興味のある部活に入部させたい。
- ・ 教えてくれる人が外部から来るとなると、安心して預けられる人なのかそこが心配。
- ・ 自転車で行ける範囲での活動が希望。
- ・ 生涯の趣味として細く長く続けられるといいと思う。受験で一旦離れたとしてもまた戻ってこられる居場所を提供できるのが部活にはない地域連携のメリットだと思う。
- ・ 文化部でも、他校と合同でチームを作り、活動や発表の機会があるとよい。
- ・ 専門的な知識や技術をもつ人材確保が必要。練習試合や大会などを多くできる環境整備が必要。保護者の負担をできるだけ少なくしてほしい。
- ・ 普段の生活を共にしている学校の先生だから安心して任せることができていると思う。
- ・ 指導者が専門分野である事を期待する。
- ・ 部活動は教員の負担になっている。教育の質の向上のためにも、先生方も休養が必要である。思い切って、小中ともに部活動を無くすべきである。
- ・ どの子も参加しやすいように、自治体からの補助をお願いしたい。
- ・ 現在のジュニア育成のような感じで、専門コーチのご指導をいただけるのであれば、学校の先生方の負担も減りますし、技術の向上も期待できて、とても良い。
- ・ 今の時代にあった指導ができる人、熱意のある人を指導者として採用してほしい。
- ・ 大人の都合で子供達が得られる事が失われていくのが残念。
- ・ 学校の先生方の負担が減り、通常業務により専念できるようになれば嬉しい。また子どもたちにとって色々な大人との出会いはよい経験になると思う。
- ・ 移行期間ということで仕方がないこともあるとは思いますが、もう少し保護者への説明があるとありがたい。
- ・ 休みの連絡や練習の予定などをやりとりできるアプリなどを整備していただきたい。
- ・ ジュニア育成に通い始めて6年になるが、親には到底教えることが難しかったのでとても感謝している。(本人はやりたいスポーツだったので。)
- ・ 地域連携、地域移行はいいと思うが、その中で、子供同士、大人(コーチなど)と子供の間で問題が起きた場合どうなるのか、どこに相談したらいいか、しっかりとさせておいてほしい。
- ・ 部活動での学校の先生の教え方と地域の方の教え方が全然違うと子ども達も混乱するかなと思うが、その点はどのように対策されるのか？
- ・ 学校の先生や友達との関係作り、授業や学校生活以外での活躍、努力を校内の先生や友達が見ていてくれている事で、子供の自信や安心感が生まれている事を実感しているので、学校内での部活がとても役立っていると感じている。今の体制とは違う地域移行には抵抗がある。
- ・ 趣味程度に、友達との交流を深めるなどの目的で、開催されるのが良いと感じる。
- ・ せっかくなので、学校の枠ではできない様々な種目や活動に触れることができるチャンス子どもに与えていただけたらありがたい。
- ・ 子ども達の練習や試合の場が少なくなったり、楽しさが失われたりしてはいけないの

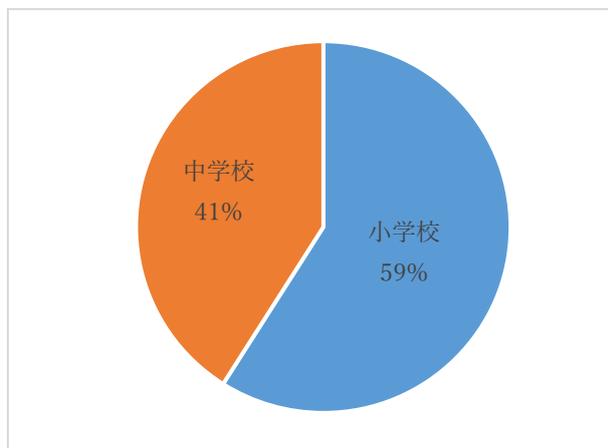
## 資料5

で、地域（保護者含）での支持が不可欠になると思う。誰かがやらなければならないことだと思う。民間のような形になれば当然お金がかかってくるので、保護者も当然ながら、市町村の金銭的サポートも手厚くしてほしい。ただし、出来る自治体と出来ない自治体があると思うので、県や国の金銭的サポートが必要になると思う。

- 教育委員会なり市なりが先導して、オープンな外部講師の登録を実施して、希望の地域や学校に派遣できるような仕組みを、先に構築すべき。外部講師が得られる費用が、現在の小牧市は1日2,000円と格安なので、もっと東京並みに費用を上げるべき。
- 部活動の種類が少ない為、それを補う場としてあってほしい。
- 少子化が進み、先生方の働き方を見直す必要もある中で、地域連携や地域移行は欠かせないし、中学校を卒業した後も継続しやすくなるというメリットも考えられるのではないかと思う。学校の部活＝大会出場という考え方でなく、生涯にわたって身体を動かす楽しさを継続させるという上での活動という考え方もあっていいのではないかと考えている。

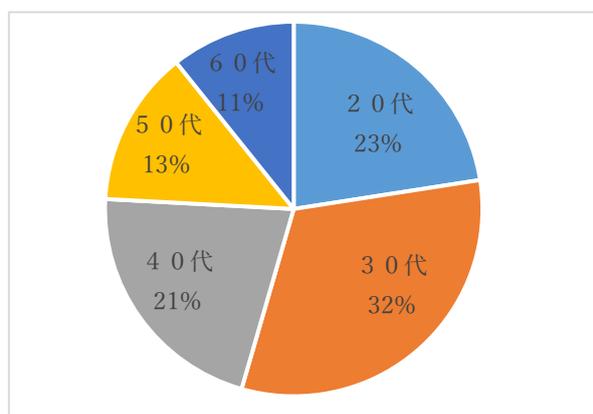
## 教員（小中学校） 「中学校休日部活動地域連携・地域移行に関するアンケート」

問1 現在、勤務する校種をお答えください。



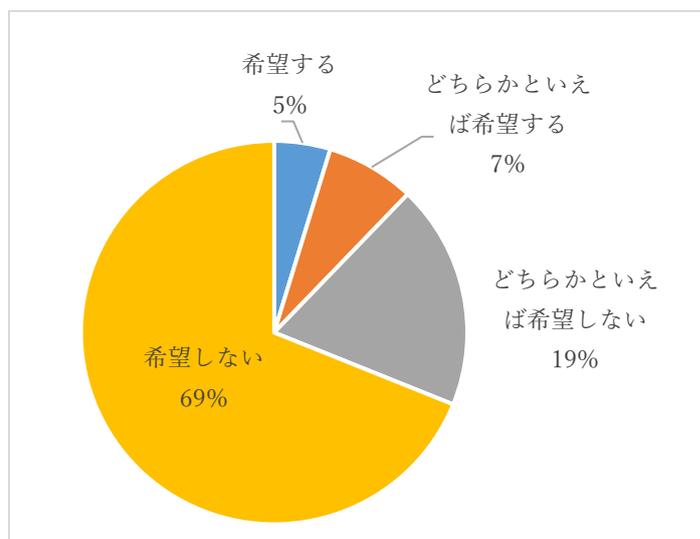
項目	回答数	割合
小学校	364	59.0%
中学校	253	41.0%
合計	617	100.0%

問2 年代をお答えください。



項目	回答数	割合
20代	139	22.5%
30代	197	31.9%
40代	132	21.4%
50代	83	13.5%
60代	66	10.7%
合計	617	100.0%

問3 小牧市において、休日は地域でスポーツ活動や文化活動が行われる場合、指導者として指導することを希望しますか。



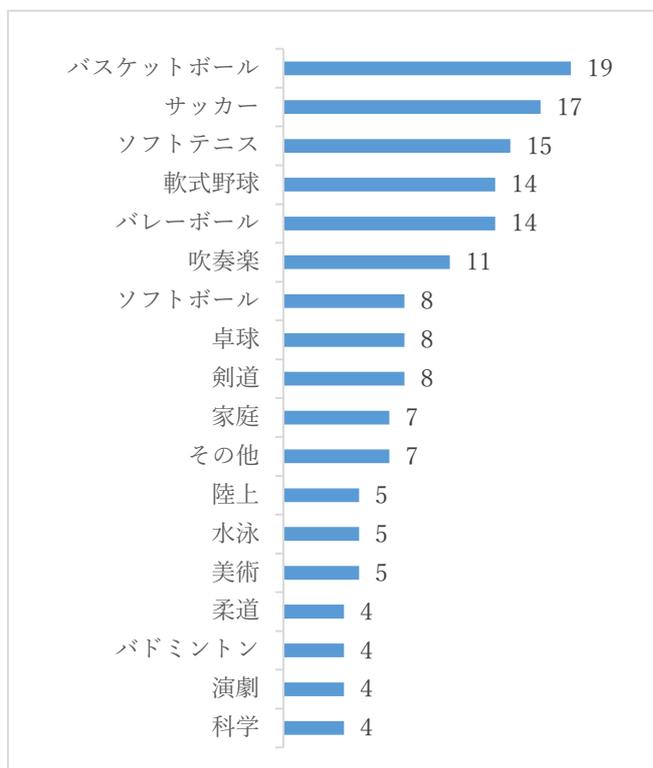
項目	回答数	割合
希望する	29	4.7%
どちらかといえば希望する	46	7.5%
どちらかといえば希望しない	117	19.0%
希望しない	425	68.9%
合計	617	100.0%

## 資料5

問4 (問3で「希望する」「どちらかといえば希望する」を選択した人のみ回答)

どの種目の指導を希望しますか。(複数回答可)。

(回答者数75人)



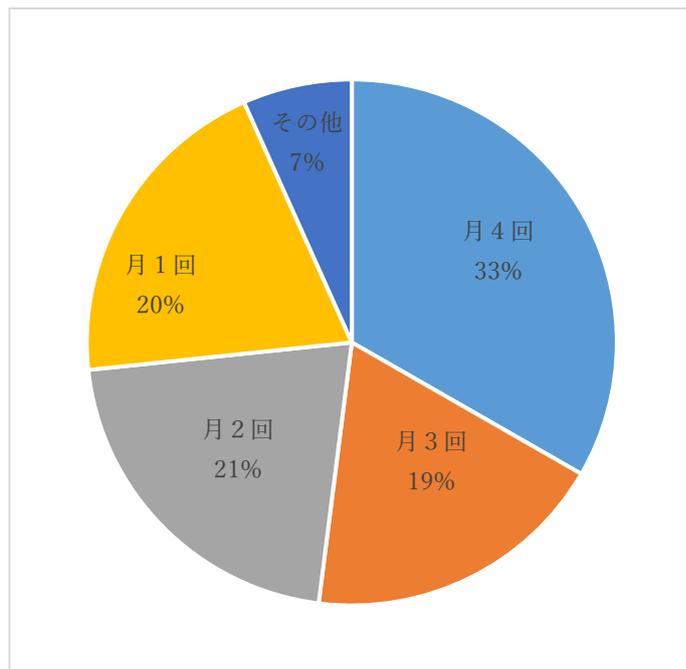
項目	回答数	割合
バスケットボール	19	25.3%
サッカー	17	22.7%
ソフトテニス	15	20.0%
軟式野球	14	18.7%
バレーボール	14	18.7%
吹奏楽	11	14.7%
ソフトボール	8	10.7%
卓球	8	10.7%
剣道	8	10.7%
家庭	7	9.3%
その他	7	9.3%
陸上	5	6.7%
水泳	5	6.7%
美術	5	6.7%
柔道	4	5.3%
バドミントン	4	5.3%
演劇	4	5.3%
科学	4	5.3%

その他の主なもの

・ハンドボール・ラグビー・空手・ダンス・合唱・声楽 など

問5 (問3で「希望する」「どちらかといえば希望する」を選択した人のみ回答)

休日はどれぐらいの回数で指導をしたいですか。

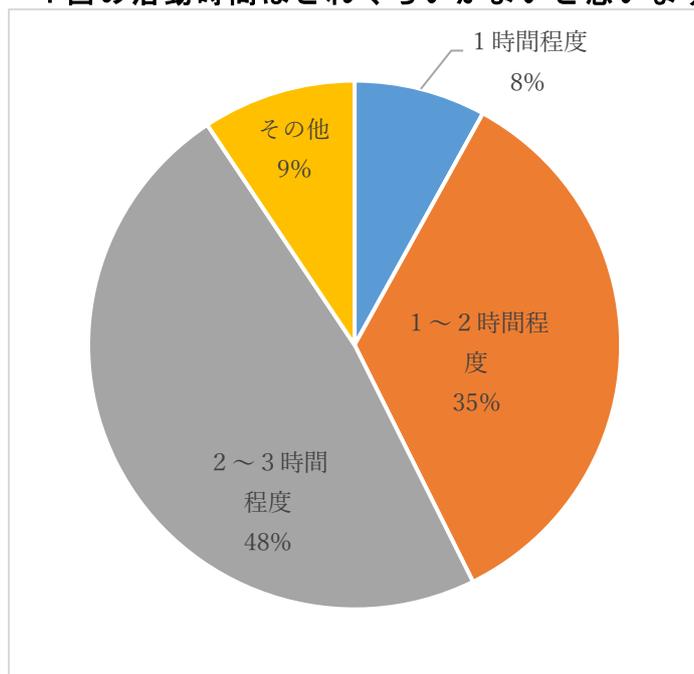


(回答者数75人)

項目	回答数	割合
月4回	25	33.3%
月3回	14	18.7%
月2回	16	21.3%
月1回	15	20.0%
その他	5	6.7%

## 問6 (問3で「希望する」「どちらかといえば希望する」を選択した人のみ回答)

1回の活動時間はどれぐらいがよいと思いますか。



(回答者数75人)

項目	回答数	割合
1時間程度	6	8.0%
1～2時間程度	26	34.7%
2～3時間程度	36	48.0%
その他	7	9.3%

## 問7 部活動の地域連携・地域移行についてご質問・ご意見等があればお聞かせください。

- ・ 過渡期ではあるが、速やかな地域移行をお願いしたい。そのためには、人材確保と潤沢な予算が必要。計画的な準備をお願いしたい。
- ・ 地域連携から地域移行にたどり着くまで、どのくらいかかるのかが不透明なことで先生方が疲弊しないか心配。生徒たちの希望と先生方の働き方がマッチするように進められたらと思う。
- ・ 地域移行をして専門の方に教えてもらえたら、教員の負担も減り、児童らの力もつくのではないかと思う。
- ・ 活動場所、活動に見合った報酬があるのか、子どもが怪我をしたときの対応や責任の在り方、保護者との連携の仕方など気になる点は多々あるので、そこを見通しをもてたら取り組みたい。
- ・ 予算をつけていただきたい。予算をつけない限り、進んでいかない。
- ・ 学級だけの人間関係ではなく、スポーツや文化活動を通して育まれる人間関係は失われて欲しくないと思う。また、学級では学べないことも多く学べるのが部活動にあることも事実。部活動は意義ある活動であると感じる。ただ、顧問として指導に関わるのは、自分自身のワークライフバランスを考えた時に手放しで受け入れられるものではない。自分の家庭の時間も大切にしたいと思う。
- ・ 課題は多いと思うが、教員の多忙化解消に向けて、できるだけ早く地域移行や連携を進めてほしいと思う。
- ・ 中学校は、部活動をすべてやめ、各スポーツ団体をお願いする。
- ・ 学校と切り離して地域の方が専門的に指導することは、指導を受ける児童・生徒にとって、技術向上につながってよいと思う。
- ・ 地域によっては高齢化が進んでいて、受け皿自体が難しいので、できる範囲、できる

## 資料5

程度を見計らって、無理のない形で地域連携、地域移行を進めてもらいたい。

- ・ 近隣の市の話を見ると、小牧市はずいぶん遅れているように思える。
- ・ 剣道部は地域の道場と部活の連携を顧問の先生方は以前から行っていたので、その形がとれると良いと思う。
- ・ 人材の確保という点など様々な課題はあると思うが、地域全体で子どもたちを支えていけるようになればと思う。
- ・ 欠席連絡や保護者への連絡をするためのツールを市で契約するなりして、個人情報に配慮しながらスムーズに連絡が取れるようにしてもらいたい。
- ・ 地域の指導員が確保されない状態で、見切り発車をすべきではない。
- ・ 地域の高校生、大学生などへの活動補助をアプローチする。
- ・ 学校の代表としての大会参加はなくす。全てクラブチームとして参加する。教員が関わる「緩やかな移行」でなく教員なしで一気に進めるべき。そうでないと地域で指導者が見つからないところはいつまでも教員がやることになる。
- ・ 教職員の働き方改革の一環。早急に行く必要があると思う。
- ・ 意欲のある人がやるシステムが良い。教員でもいいし、地域の方でもいい。立場の垣根は無しにして、フラットな状態で指導者の募集をかければ良いと思う。
- ・ 教員にとって部活指導は負担だけれど、保護者としては学校でやってもらいたい気持ちがある。どう折り合いをつけてやっていけるか考えなくてはいけない。
- ・ 自分の勤務する学校の生徒を指導することに意義を感じるが、他校の生徒と混ざった状態では意義を感じないため、地域移行した場合には指導者になることを希望しない。
- ・ 段階的に移行する計画にしてほしい。「〇年後には、このように変わります。」と伝えれば、保護者の理解を得られやすいと思います。
- ・ 生徒たちが移動するときの安全が担保できる程度の距離に活動場所が確保できるか。例えば、北里中の生徒が光ヶ丘中で毎週末活動するということは非現実的。市内を3～4のブロックに分けて活動場所を確保しないといけないと思う。
- ・ 部活動の地域移行については、指導者の確保や施設利用などの面で初めは難しいことも多いと思うが、教員が関わらなくても活動できるようにしていくと良いと思う。
- ・ どの部活動も地域移行ができるよう、受け皿を整備すべき。
- ・ 子ども的人数が減り、子どもたちが希望する部活が設置されない場合もあるので、地域連携・地域移行により、子どもたちが多様な活動でできるようになってほしい。
- ・ 外部指導者が見つからなかった場合はどうなっていくのか？引き続き、指導を希望しない教員が顧問を引き受けることになるのか？
- ・ 学校にある部活動が地域にないなど、完全に移行するのは難しいとは思いますが、教員のライフワークバランスのためにも早急をお願いしたい。
- ・ 実施校が少ない部活動はいくつかの学校をまとめて活動する方向に変えてほしい。
- ・ 地域移行を進めている他市町はトラブルの方が多いと感じる。教員が指導する部活動がいつまで続くかわからないけど、できる限り教員が指導するようにしていきたい。
- ・ 子どもたちの地域との関わりを増やすことができるので、ぜひ進めていただきたい。また、教員の負担を減らすことで、休息をとり、健康に働けるようにしていただきたい。

## 資料5

- ・ モデル校での実践において出てきた問題点や懸念されることと、それに対する対応策などをできる限り公表していただき、現場の意見も聞いた上で、実施方法を提案していただきたい。
- ・ 活動時の生徒の実態把握は難しくなるが、教員の働き方改革には必要であると考え。また、生徒にとっても、より専門的な指導を受けられる環境となるため、良いと思う。
- ・ 小学校の部活の地域移行はあるか？ないなら小学校の部活を廃止すべきだと思う。
- ・ 中学校の部活の地域移行も必要だが、小学校の部活についても考えてほしい
- ・ 部活動によって生活が乱れない生徒もいたり、顧問との関係性によって救われている生徒もいたりする。地域移行が正しく行われないことで、学校現場・教員にはもちろん、生徒にとっても負の効果が生じる可能性があることも考慮し、適切な対応をすすめていただきたい。
- ・ せっかくやるのであれば、新しい競技を入れるなどして、選択の幅を広げるべき。
- ・ 趣味で、一般の大人の集まりの合唱団に所属しているが、そのような団体に呼び掛けて、その練習の前後に中学生を集めた練習を追加して、そのまま卒業したら大人の合唱団へ(生涯学習的な、合唱文化の継続・継承というか)という流れを作るというのも、模索してみてはどうか。
- ・ 学校の考え、指導者の考え、保護者の考え、生徒の考えが一致せずうまくいかないと考え。
- ・ 指導者をしっかりと確保し、児童・生徒の受け皿を用意してもらいたい。
- ・ 管理体制、有事の際の対応マニュアルなど、学校、地域、指導者の間で認識の違いが生まれることのないようにすることが最重要だと思う。
- ・ 競技ごとに会場を決め、市内をエリア毎に2～4分割すれば、確保すべき指導者数が減らせるのではないか。
- ・ 自分が身につけたスキルで後進の子たちを育てたいという人は、結構いるのではないか。手厚い報酬で、そういう人を確保してほしい。